



2021年12月期 第3四半期決算 補足説明資料

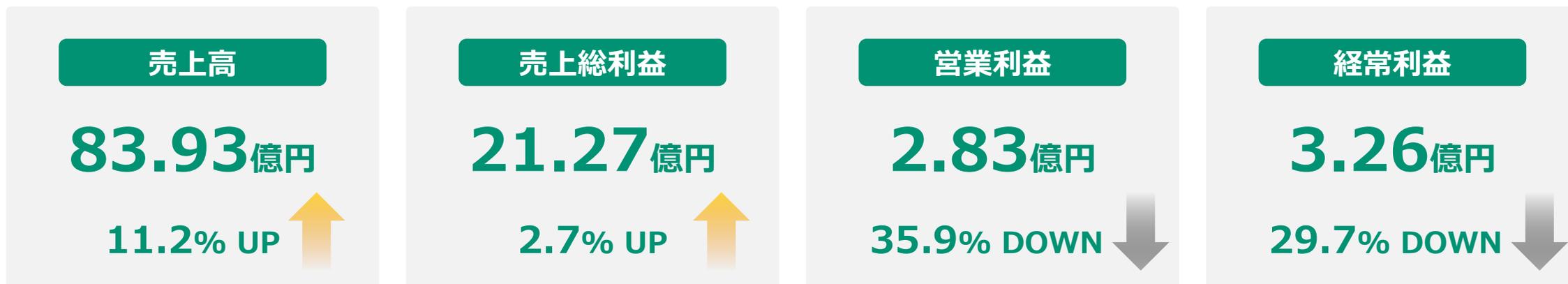
証券コード：3968

2021年11月11日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

ハイライト：業績

第3四半期累計の売上高、売上総利益は過去最高額を更新するも、
 計画に比して売上総利益の伸びが限定的。
 成長加速のための人財投資などを計画どおり推進し、販管費は増加。
 営業利益以下は減額



業績概要

- VAD：世界的な半導体不足による納期遅延により減収
- システムインテグレーション：第1四半期からの好調を維持、役務サービスの積み上げ進む
- 自社開発：機能追加及び品質向上に取り組む。見込み案件は増加するも受注に時間を要す
- 人財投資を中心に販売管理費が増加、概ね計画どおり

2021年9月 広く使われている Google Chrome と Microsoft Edge、
分離環境でのWEB会議システム利用のニーズにも対応する

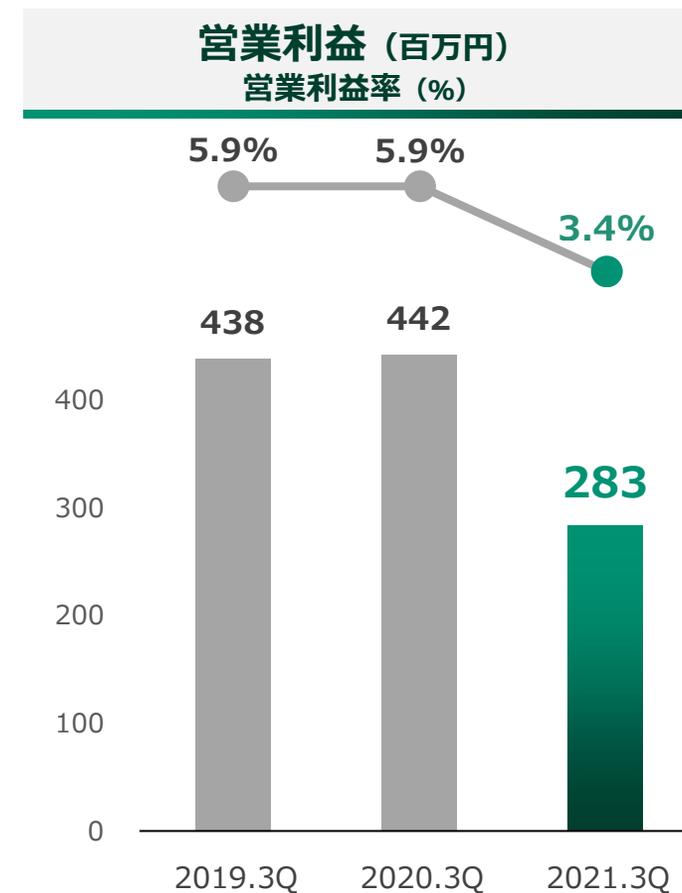
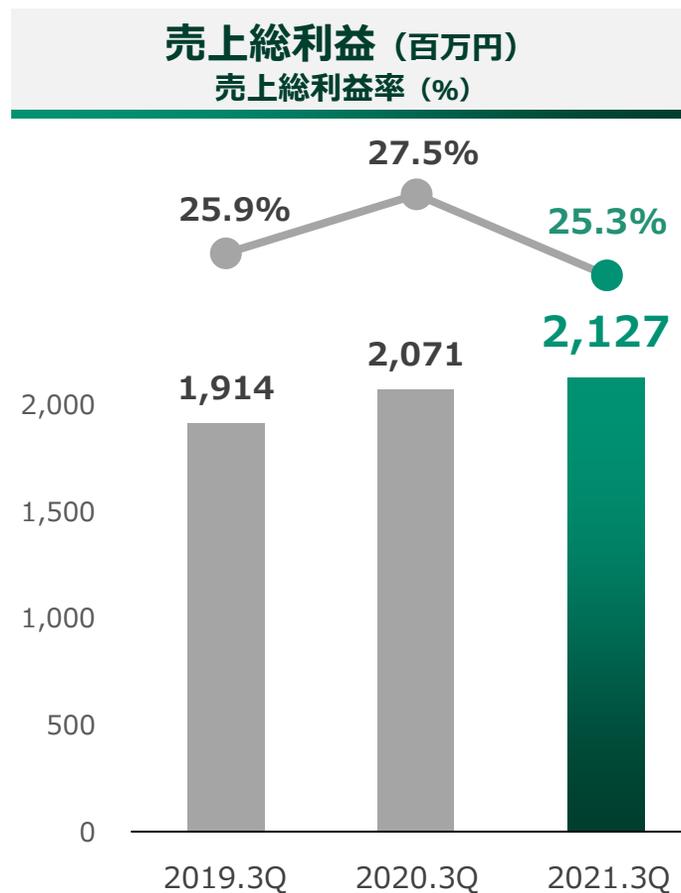
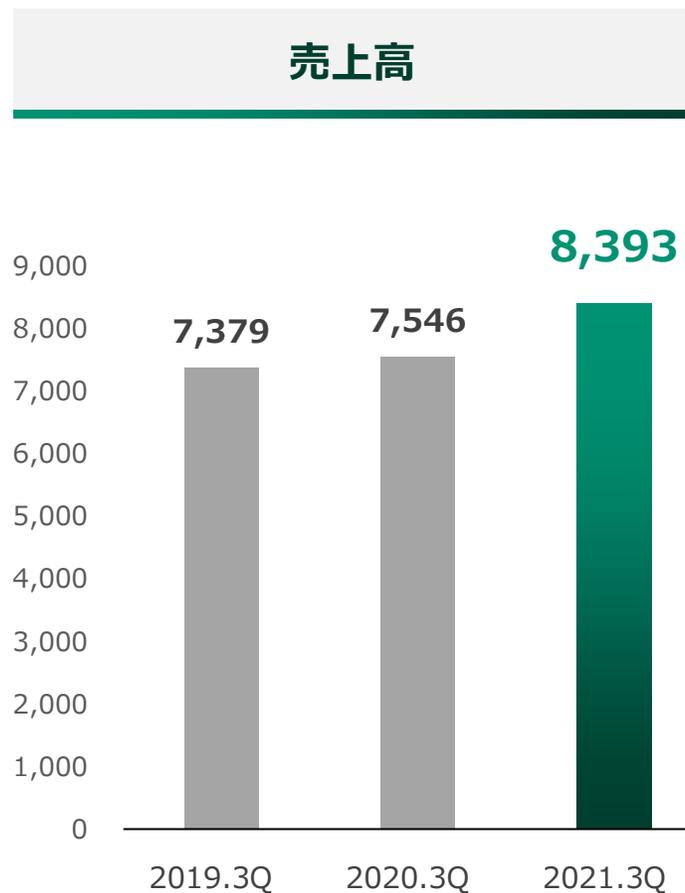


“RevoWorks Browser”の新機能バージョンをリリース

同時にセキュリティ向上も実現

RevoWorks の販売パートナーも堅調に増加、
自治体情報システム強靱化リプレース案件を中心に
問い合わせは過去と比べ5倍以上

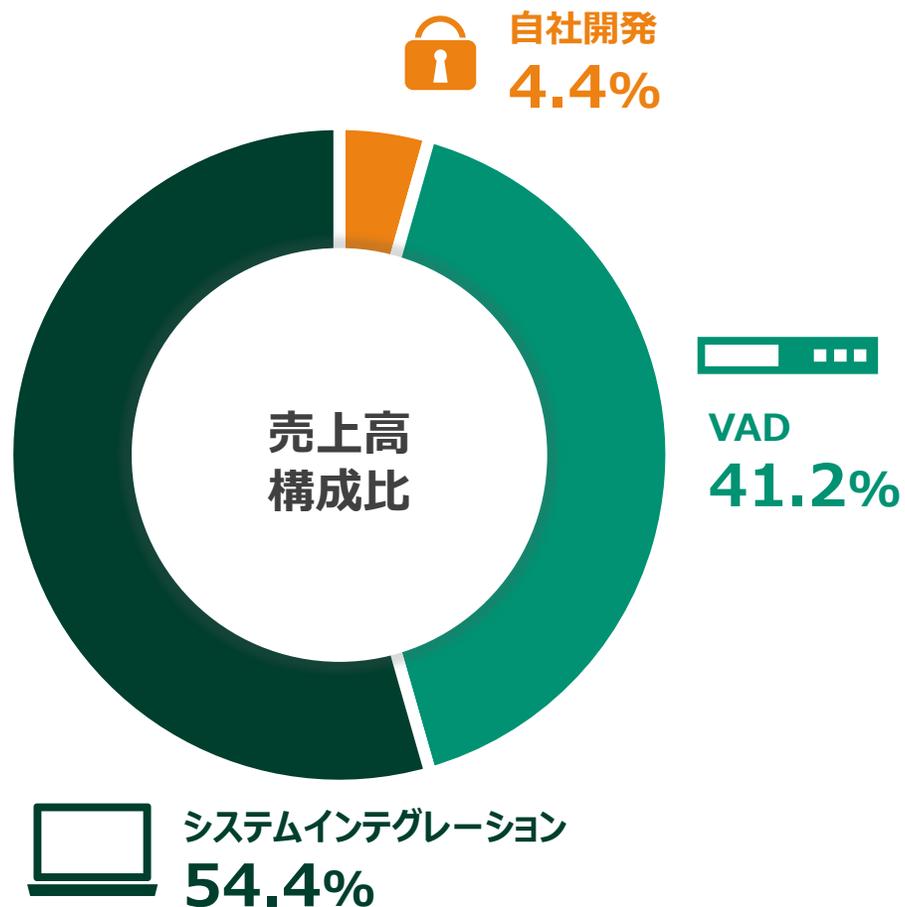
販売構成の変化により、売上総利益は額が増加するも率が低下



ハイライト：各ビジネスの数値イメージ

システムインテグレーションは好調を維持するも、
VADは主に半導体不足による納期遅延により減収

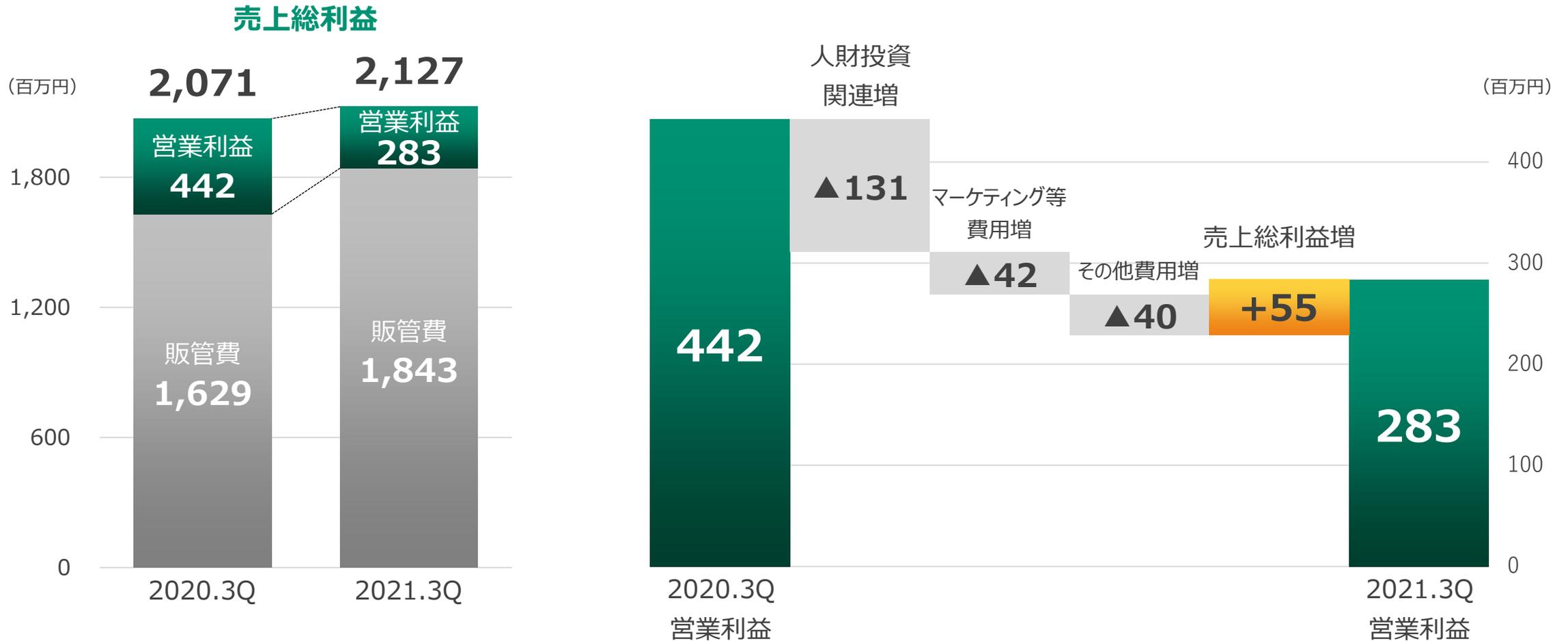
自社開発は開発・品質体制強化への投資により利益は微増、販売伸長は第4四半期以降の見込み



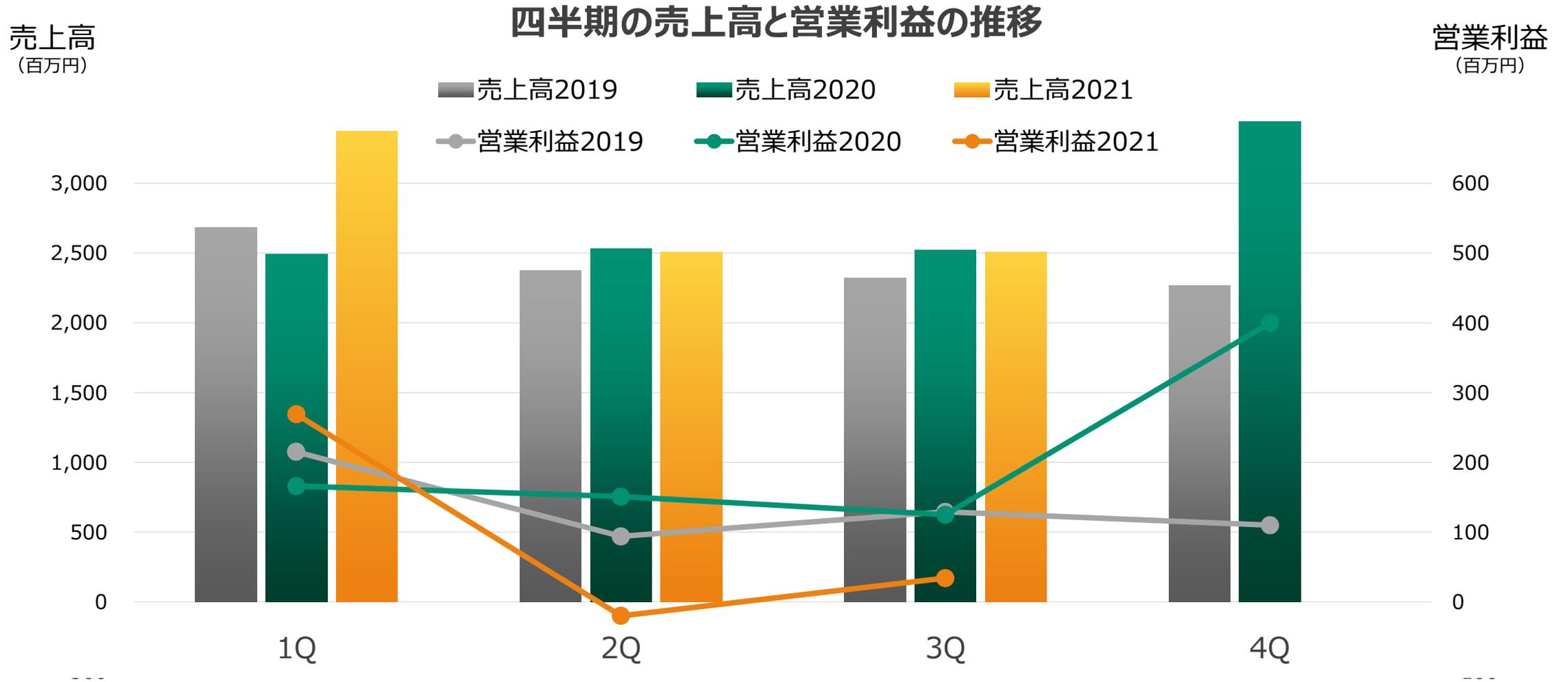
ビジネス	売上高	売上総利益
自社開発 ビジネス	3.6億円 (+23.2%)	1.7億円 (+0.9%)
VAD ビジネス	34.5億円 (-5.1%)	8.8億円 (-14.0%)
システム インテグレーション ビジネス	45.6億円 (+26.8%)	10.6億円 (+22.9%)

ハイライト：営業利益増減内訳

販売管理費は概ね計画どおりだが、売上総利益の伸びが限定的となり減益に



ハイライト：四半期業績推移



ハイライト：連結損益計算書

半導体不足による納期遅延、自社開発案件のずれ込みにより、
第3四半期においても営業利益以下の進捗が不足

単位：百万円

	2020.12 3Q累計	2021.12 3Q累計	前期比		通期計画	進捗率
			増減額	増減率		
売上高	7,546	8,393	847	+11.2%	12,500	67.2%
売上総利益	2,071	2,127	55	+2.7%		
(利益率)	27.5%	25.3%	▲2.1pt			
販売費及び 一般管理費	1,629	1,843	214	+13.2%		
営業利益	442	283	▲158	▲35.9%	919	30.8%
(利益率)	5.9%	3.4%	▲2.5pt		7.4%	
経常利益	464	326	▲137	▲29.7%	938	34.7%
(利益率)	6.1%	3.9%	▲2.3pt		7.5%	
純利益	354	221	▲133	▲37.7%	675	32.8%

ハイライト：連結貸借対照表

単位：百万円

	2020.12 3Q	2020.12 期末	2021.12 3Q
流動資産	5,310	5,806	5,987
現金・預金	2,054	1,727	2,513
受取手形、売掛金及び 電子記録債権	1,540	2,176	1,295
たな卸資産	689	821	1,186
その他	1,025	1,081	991
固定資産	1,379	1,384	1,463
有形固定資産	195	194	211
無形固定資産	251	241	198
投資その他資産	932	948	1,053
資産合計	6,690	7,191	7,450

	2020.12 3Q	2020.12 期末	2021.12 3Q
流動負債	3,518	3,733	3,922
買掛金	788	804	1,012
短期借入金等	8	8	3
前受金	2,158	2,183	2,457
その他	563	737	448
固定負債	267	285	312
負債合計	3,786	4,018	4,235
純資産合計	2,903	3,172	3,214
負債純資産合計	6,690	7,191	7,450

特に半導体不足による納期遅延の影響が強く、業績予想を下方修正

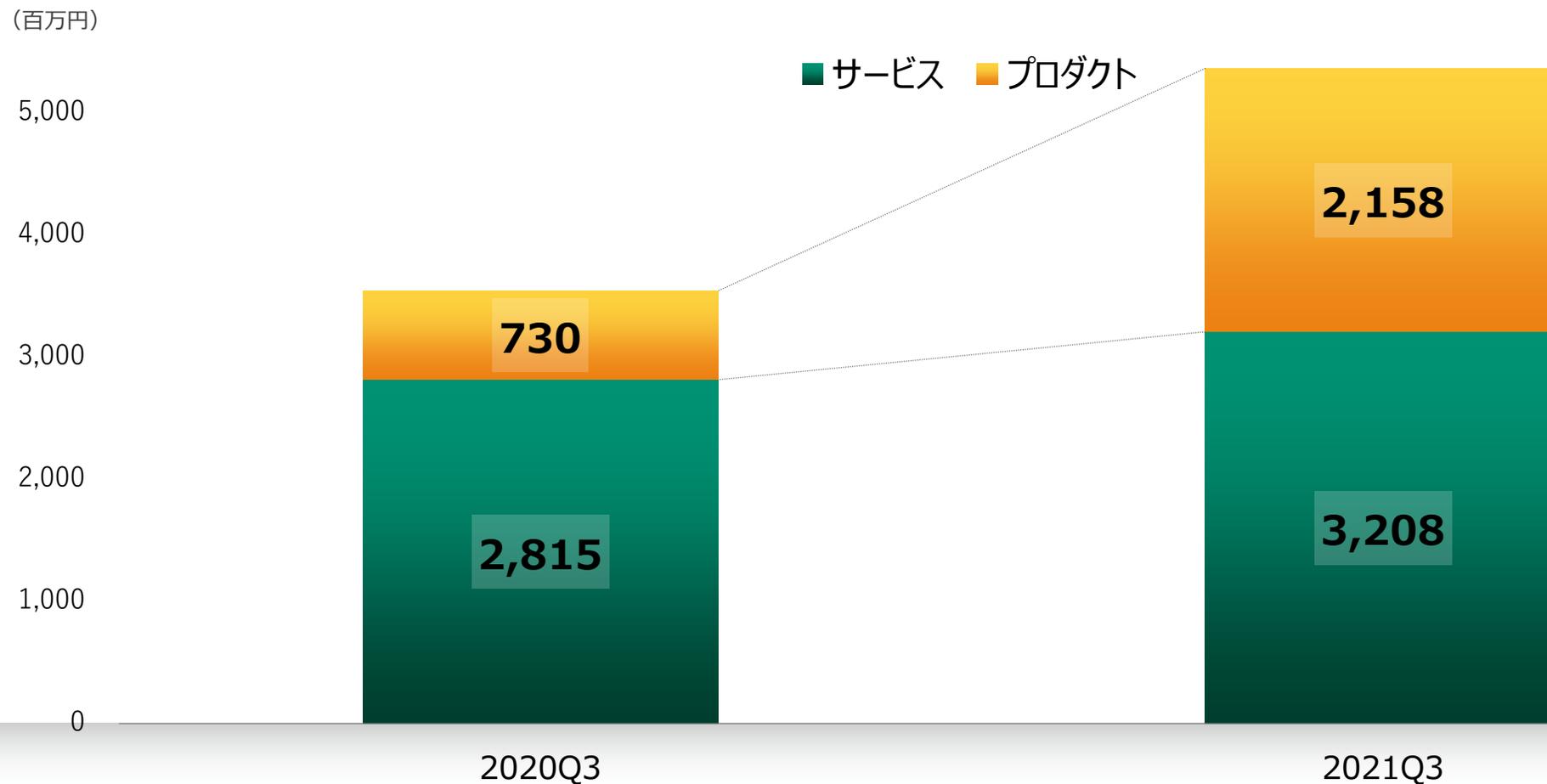
単位：百万円

	2021.12通期 前回予想 (A)	2021.12通期 今回予想 (B)	増減額 (B - A)	増減率 (B / A)	2020.12 通期実績 (C)	増減額 (B - C)	増減率 (B / C)
売上高	12,500	12,325	▲175	▲1.4%	10,992	1,332	+12.1%
営業利益	919	575	▲344	▲37.5%	843	▲268	▲31.8%
(利益率)	7.4%	4.7%	▲2.7pt		7.7%	▲3.0pt	
経常利益	938	625	▲313	▲33.4%	874	▲249	▲28.5%
(利益率)	7.5%	5.1%	▲2.4pt		8.0%	▲2.9pt	
純利益	675	440	▲234	▲34.8%	634	▲193	▲30.6%

期末の配当予想は、前回予想から変更ありません

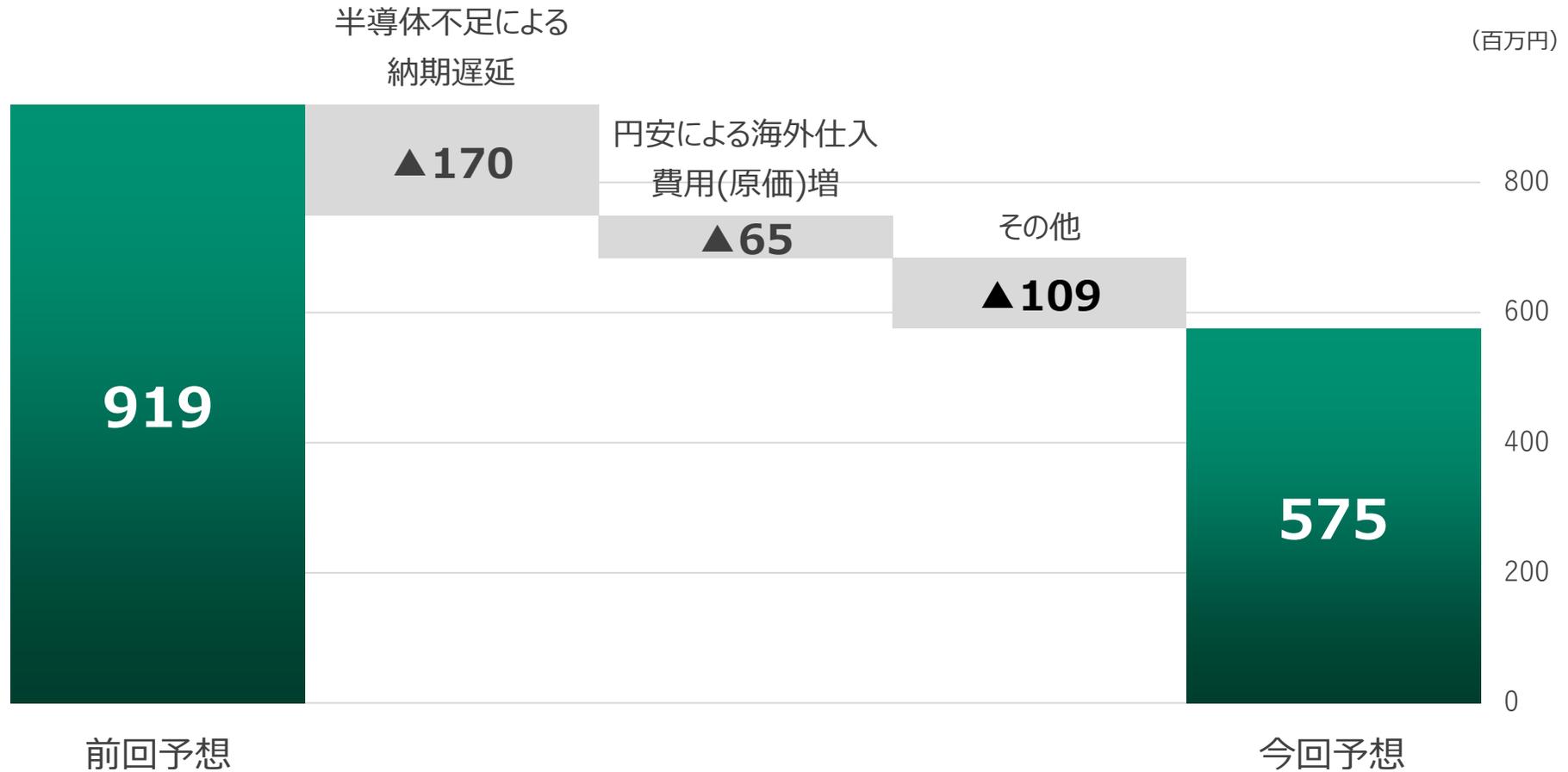
業績予想修正の要因（受注残推移）

受注は順調だが、半導体不足による納期遅延の影響で
前年同期と比べ受注残が大きく増加



業績予想修正の要因（営業利益）

半導体不足による納期遅延のほか、
9月以降の円安進行による海外仕入費用の増加などが影響



自己株式の取得 (2021年11月11日発表)

資本効率の向上を通じた株主の皆様への利益還元、
M&Aや株式報酬制度への活用などのため、
自己株式の取得を行います

買付期間	2021年11月15日～2022年2月28日
買付株式数 (上限)	375,000株 (発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合 3.22%)
買付価額総額 (上限)	3億円

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IRについてのお問い合わせ先

セグエグループ株式会社 経営管理部 IR担当

<https://segue-g.jp/ir/contact/>